

研究発表1（11:20-12:40）

会場	会場1	会場2	会場3	会場4	会場5
座長	情報教育/人材育成 大曾根匡（専修大学）	新しい情報システム・アプローチ 勝俣智成（NTTテクノクロス）	社会システム 小林満男（新潟国際情報大学）	ビジネス・情報システム 池辺正典（文教大学）	新しい情報システム 石井忠夫（新潟国際情報大学）
11:20-11:50	P001 預かり保育送迎支援システムの通知機能改善 ○前田拓海（大阪産業大学）、山田耕嗣（大阪産業大学）	P005 ミルト・プライスが「DBMS時代の幕開け」と呼んだ1968年の頃 ○中西昌武（名古屋経済大学）	P006 自治体統一システム構想と住基ネット判例 ○岩崎和隆（神奈川県庁）	P004 金融機関の口座情報を用いた非財務的信用リスク評価 モデルの構築 ○小林司（東京大学大学院工学系研究科）、成末義哲（東京大学大学院工学系研究科）、森川博之（東京大学大学院工学系研究科）	P008 サーバ管理システム用高可用性ファイルサーバシステムの開発 ○北村光芳（東京工芸大学大学院）、新城幸也（東京工芸大学大学院）、田中龍馬（東京工芸大学大学院）
11:50-12:20	P002 幼保施設園児保護者の園務情報システム利用要因 ○辻元悠亮（大阪産業大学）、山田耕嗣（大阪産業大学）	P014 データ意味ドラゴンの迷宮に関する一史的考察 ○中西昌武（名古屋経済大学）	P007 自治体情報システム標準化・共通化における標準仕様書の解釈によるゆらぎ ○岩崎和隆（神奈川県庁）	P011 事例から考える「人間中心の情報システム」の条件 砂田薫（国際大学GLOCOM）	P009 複合動作による省電力かつ高可用性サーバシステムの開発 ○田中龍馬（東京工芸大学大学院）、北村光芳（東京工芸大学大学院）、新城幸也（東京工芸大学大学院）
12:20-12:40	P032 高等学校における情報技術者を招いた特別授業の8年間の実践と成果 ○高橋正憲（東京都立新宿山吹高等学校）、魚田勝臣（専修大学）	P021 広義の情報システム活用による地域課題への取り組み ○石丸亜矢子（一般社団法人循環型経済研究所）	P033 オープンデータサポート団体(ODサポーター)の事例研究 ○本田正美（関東学院大学）	P019 DX推進による企業の持続可能性向上：人間中心のアプローチ ○佐原義敬（株式会社Guide Runner.）	P027 地域鉄道に関するInstagramの投稿を対象としたLLMによる利用実態の把握 ○藤本雄紀（大阪産業大学）、櫻井淳（文教大学）、安彦智史（仁愛大学）、池辺正典（文教大学）

ロング（発表20分，質疑応答10分）

ショート（発表15分，質疑応答5分）

研究発表2 (15:40-17:40)

会場	会場1	会場2	会場3	会場4	会場5
座長	情報システム/情報教育 北村充晴 (株) ブライド	社会システム 伊藤重隆 (名誉会員)	新しい情報システム 岩崎和隆 (神奈川県庁)	新しい情報システム・アプローチ 砂田薫 (国際大学GLOCOM)	新しい情報システム 篠沢佳久 (慶應義塾大学)
15:40-16:00	P055 HIS研究会	P056 Psytech研究会	P057 官公庁4.0研究会	P058 情報文明研究会	P018 生成AIを利用したプログラミング学習 手法の開発と実践 飯塚康至 (ビジネス・ブレイクスルー 大学)
16:00-16:20	P020 見積りの信頼度を考慮したプロジェク トコスト評価 ○石井信明 (神奈川大学)	P023 メディアの変遷と情報システム ○石丸亜矢子 (一般社団法人循環型経 済研究所)	P024 生成AIの回答精度を高めるための入力 補助に関する研究 ○池辺正典 (文教大学), 安彦智史 (仁愛大学), 川合康央 (文教大 学), 櫻井淳 (文教大学), 藤本雄紀 (大阪産業大学)		P028 生成AIを用いたScratchプログラミン グ演習支援の可能性の検討 ○櫻井淳 (文教大学), 池辺正典 (文 教大学), 川合康央 (文教大学), 小 林稔 (文教大学)
16:20-16:40	P022 医療[看護]情報システムにみる情報概 念の共進性 中嶋智子 (佐久大学)	P034 被災地の情報ギャップがもたらすボラ ンティアの業務負荷 – 能登半島地震 のボランティア活動事例から – 村瀬博昭 (奈良県立大学)	P031 大域的特徴と局所的特徴を考慮可能な 識別系言語モデルによる皮肉文の検出 ○大原虎太郎 (東京都立産業技術研究 センター), 櫻庭彬 (東京都立産業技 術研究センター), 市川英伸 (東京都 立産業技術研究センター), 平原誠 (法政大学)	P030 社会関係資本を活用した社会的活動の 情報化提案 ○真殿由美子 (西日本電信電話株式会 社), 前田至剛 (追手門学院大学), 岸上順一 (室蘭工業大学)	
16:40-17:10	P003 保育者が主導する園務支援システム開 発実証実験 ○坂本拓海 (大阪産業大学), 山田耕 嗣 (大阪産業大学)	P010 地域情報システムとしての映像制作: 『鄙の風流が息づく地: 南信州』 ○牧島光宏 (飯田市), 松井敬 (飯 田市), 中嶋聞多 (信州大学) ほか	P013 データベース生成装置 西野嘉之(ユーレット株式会社)	P016 新しいAI時代の情報文化について考え る 佐藤陽 (富士通株式会社)	P015 野生動物と人との共生を目指した農作 物被害対策システムを考える ○江口祐輔 (麻布大学/おおち山くじ ら研究所), 坂倉健太 (島根県中山間 地域研究センター)
17:10-17:40	P017 これからのデータリテラシー教育~生 成AIシステムとデータライフサイクル マネジメント~ 中鉢直宏 (高崎商科大学)	P012 国家国民が情報資源管理を ○松平和也 (株) ブライド			

ロング (発表20分, 質疑応答10分)

ショート (発表15分, 質疑応答5分)

研究会 (発表15分, 質疑応答5分)